



自転車

追い上げ予選突破

【岩手県紫波自転車競技場】
 ▼少年男子スプリント決勝
 山田 諒 梶原海斗
 (岐阜・岐 2-1 (福岡・祐
 皇第一高) 誠高)
 ▼成年男子スプリント決勝
 宮本 隼輔 坂井 洋
 (山口・中 2-0 (栃木・日
 大) 大)

【決勝以外の県勢の記録】
 ▼少年男子ポイントレース予選
 (1万6000点) 「2組」⑨山
 本真寛(八工大) 5点 決勝進
 出

▼同ケイリン2回戦「3組」⑤
 嶋巖昇喜郎(八戸工) 落選
 ▼同スクラッチ予選「1組」⑭
 磯島成介(八戸工) 落選
 ▼成年男子ポイントレース予選
 (1万6000点) 「2組」⑭湊
 諒(シマノ) 3点 落選
 ▼同ケイリン2回戦「3組」⑥
 佐藤啓斗(早大) 落選
 ▼同スクラッチ予選「1組」⑤
 三浦康嵩(吉田産業) 決勝進出
 ▼女子ケイリン2回戦「2組」
 ②大和久保美(日本競輪選手会)
 準決勝進出
 ▼同準決勝「1組」⑤大和久保
 美(日本競輪選手会) 7、12位
 決定戦へ
 ▼同スクラッチ予選「1組」③
 清水知美(八戸学院大) 決勝進
 出

○：女子スクラッチの清水(八戸学院大)は持ち前のスプリント力で勝ち切るレースを展開。3位で予選を突破した。本来は500点タイムトライアルなど短距離が主戦場。短距離と異なり6キを走る女子スクラッチ予選はスローペースになると予想し、ラスト2周からはスプリント勝負との作戦で臨んだ。レースは予想通り、互いがけん制し合い、団子状態のまま残り2周に。清水は「絶対に負けない」と自信のあるスプリントで最後尾からぐんぐん加速、一気に順位を上げてゴールした。得意種目ではないスクラッチでの予選突破に「不安はあったが、狙い通りの展開で勝てた」とほっとした表情で語った。

2016

岩手国体

第7日

第71回国民体育大会「2016希望郷いわて国体」は第7日の7日、15競技を全県内で行った。県勢は、陸上少年男子共通円盤投げで菊池颯太(弘前実)が51.61で初優勝した。成年男子円盤投げは畑山茂雄(黒石出、日本大ゼンリン)が6位、少年女子B砲丸投げでは奈良岡翠蘭(弘前中央)が8位でそれぞれ入賞した。同800点予選の山口光(青森高)は1位で決勝に進出。自転車は少年男子ポイントレースの山本真寛(八工大)、成年男子スクラッチの三浦康嵩(吉田産業)、女子同の清水知美(八戸学院大)が決勝トーナメントに進出。ボクシング少年男子フライ級の今優吾(弘前東)、同ライトフライ級の坂本達也(青森山田)、同ライト級の村元秀平(弘前工)が1回戦を突破した。大会第8日の8日は17競技を行う。(本紙取材班)